

日本SF作家クラブ 50周年記念プロジェクト SFWJ50通信



VOL.7 ◆ 2013年7月号 ◆ <http://sfwj50.jp/>

ヤマダトモコ、鬼嶋清美、増田まもる=文

詳報 小松左京『日本沈没』- 未来へのヴィジョン - 展

この展示は、『日本沈没』直筆原稿のデジタル化、および秋田県立図書館によって公開されるという情報に端を発します。「『日本沈没』が未来に示したものの、その先見性やそこから生み出された新しい創作物を紹介したい」と展示担当者の意見が一致し、サブタイトルは「未来へのヴィジョン」となりました。本展が『日本沈没』から生み出される創作物の一つとなれることを思うととても光栄です。小さな会場と限られた予算でこの大きな作品にどれだけ対峙できるかわかりませんが、結果を觀に、ぜひ足をお運びください。(明治大学米沢嘉博記念図書館スタッフ ヤマダトモコ)



●小松左京『日本沈没』- 未来へのヴィジョン - 展

会場: 米沢嘉博記念図書館1階展示コーナー
期間: 2013年6月7日(金)～10月6日(日)
休館日: 毎週火・水・木曜(祝日の場合は開館)

夏季休暇8月24日(土)・25日(日)。

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日にご確認ください。

【問】米沢嘉博記念図書館 〒101-8301 東京都千代田区猿樂町1-7-1 TEL: 03-3296-4554

●関連イベント

①6月8日(土)『日本沈没』映像化への道

講師: 中野昭慶(特技監督)・樋口尚文(映画評論家、映画監督)

場所: 明治大学 リバティタワー 14階 1143教室
時間: 15:00～18:00

②7月20日(土)小松左京とマンガとわたし

講師: とり・みき(マンガ家)

場所: 明治大学 米沢嘉博記念図書館2階閲覧室
時間: 16:00～17:30

③9月14日(土)『日本沈没』第2部と、その未来

講師: 谷甲州(作家/小松左京と共同名義で『日本沈没 第2部』を執筆)・森下一仁(作家)

聞き手: 乙部順子

場所: 明治大学 米沢嘉博記念図書館2階閲覧室
時間: 16:00～17:30

いずれも聴講は無料。ただし②と③の会場となる当館閲覧室入場の際は会員登録料(1日会員300円～)が別途必要です。

また、会場が混みあう場合、入場をおこわります。ご了承ください。

詳しくは「小松左京『日本沈没』展」のWebページ <http://sfwj50.jp/komatsu/> まで。

レポート

プラネタリウム番組『未来はボくらがつくるんだ! 22世紀のものがたり』新井素子トークイベント「未来への夢」in 鹿児島

4月1日より鹿児島市立科学館にて放映が開始された日本SF作家クラブ50周年記念プラネタリウム番組『未来はボくらがつくるんだ! 22世紀のものがたり』。その番組放映開始と、同館の展示場リニューアル記念事業のひとつとして、さる4月20日に、番組の原案者として、新井素子会員が招かれ、トークイベント「未来への夢」が行われました。

当日の鹿児島はあいにくの雨模様にもかかわらず、鹿児島県内はもとより、遠くは福岡、大分からの参加も含め、約200名の参加で会がはじまりました。

イベント前半は『未来はボくらがつくるんだ!』の放映。後半は新井会員のトーク(聞き手: 五藤光学研究所 鬼嶋清美)で、番組制作の経緯や、会員有志が集まって行ったストーリーブレーストーミングの様子、番組内では詳細に描かれなかった設定などが語られました。

トーク後半は質疑応答。さまざまな質問が飛び交い、新井会員に同行してきたぬいぐるみについてなど、新井ファンならではの質問もありました。

トーク後のサイン会では、50周年記念アンソロジー『SF JACK』などの新刊はもちろん、ファンの皆様大切にされていた書籍などにもサインをする新井会員。予定時間を過ぎながらも、最後までファンとの交流が熱い会となりました。

新井会員はSFブックミュージアムフェアを開催中のジュンク堂書店鹿児島店にも訪れ、色紙にサインをしました。フェア開催中に展示されますので、鹿児島のファンはぜひご覧ください。

プラネタリウム番組『未来はボくらがつくるんだ! 22世紀のものがたり』は同館にて6月30日まで。その後東京や仙台のプラネタリウムでも放映が予定されています。詳細はSFWJ50公式サイ

トなどで発表予定です。お近くのプラネタリウムでの放映をお楽しみに。(鬼嶋清美)



トークイベントでの新井素子さん(右)と鬼嶋清美さん。

●鬼嶋清美(きしま きよみ)

1971年福岡県生まれ。1994年株式会社五藤光学研究所に入社。プラネタリウム用コンテンツの制作・営業などを担当する。今回のプラネタリウム番組『未来はボくらがつくるんだ! 22世紀のものがたり』ではプロデューサーを担当。

【コメント】今回の記念プロジェクトを通して、日本SF作家クラブの会員の皆様とお付き合いさせていただき、プロデューサーとして楽しい時間を過ごさせていただきました。というより、活字を通して触れ合っていた方々が、現実化して目の前に現れては私の名前を呼んでくれるという、なんだか新井素子さんの『……絶句』の世界に迷い込んだようなこの1年でした。(これを読んでいる人からすれば、この私も活字の世界の住人ということに……あれ?)

詳しくは『未来はボくらが作るんだ!』のWebページ <http://sfwj50.jp/mirai/> まで。

日本SF作家クラブは、SF & ファンタジーの普及および発展に寄与することを目的として、1963年に設立された親睦団体です。2013年は50周年となります。「SFWJ50」は50周年記念プロジェクトです。
・日本SF作家クラブ <http://www.sfwj.or.jp/>
・twitter @sfwj